



記者発表資料



指定可燃ごみ袋をレジ袋として使用するための実証実験をミニストップで行います

千葉市とミニストップ株式会社は、千葉市とイオン株式会社（関連会社を含む。）との包括連携協定に基づき、プラスチックごみ削減に向けて、指定可燃ごみ袋（10リットル）をレジ袋として使用するために、店頭にて、単品販売を行う実証実験を開始しますので、お知らせします。

1 趣旨・目的

ミニストップ株式会社が、令和元年6月から開始したレジ袋有料化の取り組みを受け、商品を購入する際にレジ袋の購入も希望する顧客に対し、レジ袋と本市の指定可燃ごみ袋（10リットル）のどちらか一方を選択していただく実証実験を開始します。

当該実証実験は、指定可燃ごみ袋を買い物袋として使っていただくことで、ごみとして捨てられてしまうレジ袋の総量を抑え、プラスチックごみ削減に繋げることを目的とするものであります。

2 実証実験名

レジ袋削減に向けた取り組み ～8円から始めよう！エコ活動～

3 実証実験期間

令和2年3月2日（月）～5月31日（日）

4 販売価格

指定可燃ごみ袋（10リットル） 1枚8円（通常は10枚セットで80円）

5 実施店舗

イオンタワー店（美浜区中瀬1-5-1）

イオンタワーアネックス店（美浜区中瀬1-4）

稲毛東3丁目店（稲毛区稲毛東3-17-10）

6 今後の予定

実証実験の結果、需要があり市民サービスの拡大に繋がることが確認できれば、ミニストップ（株）と協議のうえ、本格実施したいと考えています。

7 添付資料

ミニストップ店内掲示物